

# 令和4年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

都市環境整備課

## 1 施設の概要等

施設名	広島県立みよし公園		
所在地	三次市四拾貫町神田谷		
設置目的	備北地域住民の文化及びスポーツと多様なレクリエーション活動の振興		
施設・設備	カルチャーセンター（アリーナ）、温水プール、パークゴルフ場、テニスコート、文化の広場、こども広場、しょうぶ園など		
指定管理者	5期目	R3. 4. 1～R8. 3. 31	みよしよくばりパークパートナーズ
	4期目	H28. 4. 1～R3. 3. 31	ミズノグループ・星光ビル管理共同企業体
	3期目	H23. 4. 1～H28. 3. 31	ミズノグループ共同企業体
	2期目	H20. 4. 1～H23. 3. 31	ミズノグループ
	1期目	H17. 4. 1～H20. 3. 31	(株)サンアメニティ

## 2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)
	5期	R4	510,000人	399,935人	22,280人
R3		500,000人	377,655人	△260,299人	△122,345人(75.5%)
増減理由	4期平均H28～R2	705,200人	637,954人	△44,268人	△67,246人(90.5%)
	3期平均H23～H27	706,000人	682,222人	20,786人	△23,778人(96.6%)
	2期平均H20～H22	700,000人	661,436人	△4,865人	△38,564人(94.5%)
	1期平均H17～H19	762,530人	666,301人	3,368人	△96,229人(87.4%)
	H16（導入前）	—	662,933人	—	—
増減理由	新型コロナウイルス感染症対策が緩和され、各種利用が解禁されたことによる増				

## 3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
	都市公園利用実態調査	施設利用者 77人
	アンケートボックス設置（常時）	施設利用者 75人
	【主な意見】	【その対応状況】
	プロジェクターを貸出ししてほしい。	備品を手配し、R5年度より貸出開始。
	ドッグランを作ってほしい。	今後検討課題とする。
キャンプなど火を使える場所をつくってほしい	今後の検討課題とする。	

## 4 県の業務点検等の状況

項目	実績	備考
報告書	年度	○ 事業報告書
	月報	○ 月次報告書
	日報（必要随時）	○ 事故等報告書
管理運営会議（随時）	<b>【特記事項等】</b> 新型コロナウイルスの影響による利用者減の回復策、施設設備備品の老朽化の対応、魅力ある公園づくりが今後の課題。 <b>【指定管理者の意見】</b> 時代やニーズにマッチした公園づくり、地域・利用者と共に作る公園づくりを進めることが利用者回復、魅力ある公園へとつながる。 <b>【県の対応】</b> ・「ひろしま公園活性化プラン」を踏まえ、指定管理者と連携しながら公園の魅力向上に努める。 ・維持修繕にあたっては、事前に県と十分協議し、連携しながら実施するよう指定管理者に指導した。	
現地調査（随時）		

## 5 県委託料の状況

(単位：千円)

	年度		金額	対前年度増減		年度		金額	対前年度増減
	県委託料 (決算額)	5期	R4	122,562		1,499	料金収入 (決算額)	5期	R4
R3			121,063	12,316	R3	9,314			△12,783
4期平均H28～R2		108,747	2,956	4期平均H28～R2		22,097		△2,689	
3期平均H23～H27		105,791	3,791	3期平均H23～H27		24,786		1,717	
2期平均H20～H22		102,000	△11,597	2期平均H20～H22		23,069		△2,754	
1期平均H17～H19		113,597	△18,197	1期平均H17～H19		25,823		813	
H16(導入前)		131,794	—	H16(導入前)		25,010		—	

## 6 管理経費の状況

(単位：千円)

項目		R4 決算額	R3 決算額	前年度差	主な増減理由等	
委託事業	収入	県委託料	122,562	121,063	1,499	水光熱費高騰分県補填額 10,367 千円 (前年度コト県補填 9,043 千円) R3年11月から修繕のため利用休止していたカルチャーセンターが令和4年7月より利用再開
		料金収入(※1)	15,865	9,314	6,551	
		その他収入	0	0	0	
		計(A)	138,427	130,377	8,050	
	支出	人件費	53,727	50,164	3,563	人員補充による人件費増
		光熱水費	41,316	29,013	12,303	原油高騰による光熱水費増
		設備等保守点検費	13,891	13,967	△76	
		清掃・警備費等	16,270	16,967	△697	清掃内容見直しによる削減
		植栽管理	12,575	13,385	△810	管理内容見直しによる削減
		施設維持修繕費	364	592	△228	必要修繕箇所減
事務局費		4,187	3,752	435	社員1名異動による交通費増	
その他		13,168	12,485	683	コロナでの閉館なしによる営業稼働分を含む本社間接費増	
計(B)	155,498	140,325	15,173			
収支①(A-B)		△17,071	△9,948	△7,123		
自主事業(※2)	収入(C)	25,860	14,114	11,746	各スクール再開により増収 イベント主催大会実施により増収	
	支出(D)	22,422	12,731	9,691		
	収支②(C-D)	3,438	1,383	2,055		
合計収支(①+②)		△13,633	△8,565	△5,068		

※1 利用料金制：公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業：指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

## 7 管理運営状況

項目		指定管理者 (事業計画、主な取組、新たな取組など)	県の評価
施設の効用発揮	○施設の設置目的に沿った業務実績	<p>「備北地域住民の文化及びスポーツと多様なレクリエーション活動の振興に資する」ため、施設整備・修繕・点検を実施した。スポーツスクール・イベント、文化スクール・イベントを開催した。</p> <p>フリーWi-Fiの整備、各施設更新、器具の無料レンタルなど利用者のニーズを取り入れることでサービスの向上を図った。</p> <p>昨年からのSNS活用に加え折り込みチラシ、みよし広報、三次ケーブルテレビでの告知など広報や案内表示の充実による施設の利用促進を図った。</p> <p>年間計画に沿った機械設備の各種点検業務を実施、必要箇所は修繕・設備更新を行ったほか、植栽管理に加え森林維持にも努めた。</p>	<p>各種スクール・イベントの開催により文化及びスポーツと多様なレクリエーション活動の振興を図った。</p> <p>利用者ニーズを取り入れた設備更新により、効率的なサービス向上を図った。</p> <p>積極的な情報提供により、公園の利用促進を図った。</p> <p>日々の定期点検の結果を施設の維持管理に反映させ、利用者の安全性や満足度を高めた。</p>
	○業務の実施による、県民サービスの向上		
	○業務の実施による、施設の利用促進		
	○施設の維持管理		
管理の人的物的基礎	○組織体制の見直し	<p>顧客満足度向上への取組やサービスレベル向上に向けた研修、SNSを活用した公園情報の発信、内製化による維持管理費削減など行った。</p> <p>必要のない作業の廃止やweb会議導入による合理化および本社とのタイムリーな情報共有を行った。また、新型コロナウイルス感染防止対策で、「RIN」を導入し、感染予防に係る労力と時間を削減した。</p> <p>利用者数は回復傾向にあるが、新型コロナウイルス感染症の影響が続いている。光熱水費高騰についても影響は大きい。</p>	<p>新たな研修や社内研修を通して、スタッフの運営管理能力向上を図り感染症対策の緩和による利用拡大にも対応できる業務体制を構築した。</p> <p>新たな運営管理システムの導入や機器の更新により、効率的な業務運営を図っている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症等による収入減はあったが、サービスレベルを維持しながら適切に経営を行った。</p>
	○効率的な業務運営		
	○収支の適正		
総括		<p>新型コロナウイルス感染症の影響が続き入場者数は目標に及ばなかった。しかし、前年度では実施できなかったスクール、大会、イベントを多数開催、また様々な媒体を活用した情報発信、施設や設備・備品の更新など利用促進策を行った。R5年度以降も継続してこれらの取組を行い、利用者ニーズを把握しながら利用者増と魅力ある公園づくりを行う。</p>	<p>感染症対策の緩和による状況の変化に対応し、適切に管理運営を行った。</p> <p>新たな取り組みや積極的な情報発信、適切な施設・備品の更新により利用拡大を図った。</p>

## 8 今後の方向性（課題と対応）

項目	指定管理者	県
短期的な対応 (令和5年度)	<p>○新型コロナウイルス感染拡大の影響による利用者減から回復し目標数に達するべく、SNS等を活用した広報、利用案内や、スクール、イベント、大会などの自主事業を実施する。</p> <p>○利用者ニーズを把握し、新たな客層及び地域住民がより来園・参加できる取組を行う。</p>	<p>指定管理者と連携し、「ひろしま公園活性化プラン」を踏まえた魅力向上に努めるなど、利用促進を図る。</p>
中期的な対応	<p>○時代の流れや利用者ニーズを常に把握し、様々な年代・多様なニーズに応えることのできる公園づくりを実施する。特に地域住民や企業・団体が日常的に来園する公園づくり、地域と共につくる公園をなることがよりみよし公園の活性化につながる。</p>	<p>○利用者から高い満足度を得て、魅力向上し続ける公園となるよう、指定管理者と緊密な連携を図っていく。</p> <p>○長寿命化計画や長期修繕計画に基づき適切に施設の修繕等を実施する。</p>